



久保台小だより



龍ヶ崎市立久保台小学校

学校だより No.1

令和6年4月9日

令和6年度久保台小学校のスタートです！

今年度、龍ヶ崎市立馴柴小学校より本校に赴任しました校長の黒瀧鉄夫と申します。久保台小学校の子どもたちが楽しく安全な学校生活を送ることができるよう、職員とともに全力で学校経営にあたって参ります。

さて、入学式で44名の新生を迎え、全校児童290名でのスタートとなります。新型コロナウイルス感染症が5類となり、通常の生活が戻りつつあるとはいえ、社会が大きな変化を続けていることに変わりはありません。教育現場においては、今後も新しい学校教育の在り方を模索する日々が続くことと想われます。こうした変化の激しい時代を生きる子どもたちに「生きる力」をつけていくことは学校に課せられた大きな使命であると感じています。昨日の始業式では子どもたちに次のような話をしました。

よりよい学校生活をするために、がんばってほしいことが3つあります。

1つ目は、「元気にあいさつをする」ということです。気持ちのよいあいさつは、人を元気にしたり幸せにしたりします。気持ちのよいあいさつを進んでみましょう。また、「ありがとう」や「ごめんなさい」などもしっかりとと言えるといいですね。

2つ目は、「一生懸命勉強する」ということです。知っていることやできることが増えると、自分の気持ちや生活が豊かになります。自分がより豊かに生きるために一生懸命勉強しましょう。たくさんのお話を学ぶために大切なことは、①よく物事を見ること。②よく話を聞くこと。③よく調べること。そして、④よく考えることです。がんばってみましょう。

3つ目は、「人に優しくする」ことです。人と人は鏡のようなものです。人に優しくできる人は、自分も優しくされます。自分のことばかりを考えず、相手のことを考えて友達と過ごすことができれば、きっと友達も増え、楽しく生活できるでしょう。

楽しい学校生活を送るために、みんなでがんばりましょう。

学校では、子どもたちが、互いを尊重し、支え合いながら、主体的に学び、自立し、社会貢献できるような人材に成長できるよう教育活動を進めて参ります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、今後も本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

令和6年度前期 始業式

素晴らしいスタートを切ることができました！

昨日、久保台小の子どもたちと初めて接して、感じたことをお伝えします。

- 1 **話す人の顔を見て話を聞くことができていた**
始業式や新任式。ステージ上で話をした際、子どもたち一人一人と目が合ったと感じたほどでした。
- 2 **話を聞く姿勢が素晴らしかった**
座って話を聞く姿は、背筋がぴんと伸びていて、「よく聞こう」という気持ちが伝わってきました。
- 3 **校歌を元気いっぱい歌っていた**
子どもたちの歌声に思わず聴き入ってしまいました。校歌の歌詞もとっても素敵でした。
- 4 **温かい気持ちがうれしかった**
新任式で転入職員が体育館に入る際、子どもたちの拍手の音色に優しさ、温かさを感じました。

これから教職員一同、力を合わせて、もっともっと久保台小の子どもたちのよさを引き出し、伸ばし、高めていきます。どうぞよろしくお願いたします。

教頭 雑賀



☆ 令和6年度の教育活動について

令和5年度の教育活動について全職員で検討・協議し、令和6年度の教育活動について以下のようにしたいと考えています。保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

① 体操服登校について

これまで、体育のある日も普段着で登校し、学校で体育の前後に着替えていました。しかし、朝の時間や休み時間を着替えの時間にとられてしまったり、着替えに時間がかかり次の活動にスムーズに移れなかったりする様子も見られました。また、大半の児童が体操服を1週間学校に置いたままにしており、不衛生であるという意見もありました。

そのため令和6年度からは、体育のある日は体操服登校を可とし、朝の時間や休み時間を確保して活動にスムーズに移れるようにしたいと考えております。また、家庭で洗濯した清潔な体操服を着ることもできるようになり、衛生面の問題も解消できると考えます。

- ※ 体操服の洗濯が間に合わない場合には、代替りのTシャツ（白色が基本）も可とします。
- ※ 体育の後に汗をかいた体操服を着替えることができるよう、普段着を持参しても構いません。
- ※ その日の天候次第で、登校時に体操服の上に普段着を着て登校することも可能です。
- ※ 児童の個人情報保護のため、体操服の名札は取り外して内側のタグ等に記名したり、名札が見えないように上着を着たりするようにしてください。

② 持久走記録会について

これまで、学校行事として全学年が同一日に持久走記録会を行っていましたが、当日の体調不良等で欠席して参加できない児童が見られました。また、児童が持久走記録会当日の順位のみにこだわってしまい、自分のベスト記録に挑戦するという意識が低いという課題もありました。

そのため令和6年度からは、11月中旬～12月上旬に体育の授業の中で記録を取る機会を複数回設定し、その中での最高記録を自分の記録として一人一人の記録証を作成できるようにしたいと考えております。そうすることで、どの児童も自分のベスト記録の更新を目指して意欲的に持久走に取り組めるようになり、体調不良等の影響も少なくなると思えます。また、保護者の方々には、学校公開の一環として事前に記録を測定する日時をお知らせし、その中で都合の良い日に来校して応援していただけるようにいたします。

以上の点につきまして、ご不明な点などありましたら、学校までご連絡ください。

(担当：教務主任 鈴木久徳)